



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
 TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
 URL:<http://www.mokusankyo.jp>
 E-mail:yamawood@mokusankyo.com

目次

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 松田理事長 年頭のご挨拶 | 4. 県林業賞受賞祝賀会開催!! |
| 2. 県齋藤課長 新年のご挨拶 | 5. 林野庁補正予算、R2当初予算概要 |
| 3. 第2回役員会開催!! | 6. 令和元年度ウッドコレクション出展!! |



1 年頭のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては新たな年を迎えられ、つつがなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。また、日頃より組合の運営に対し、多大なるご理解ご支援いただき心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、気象災害が目立った1年となりました。被災された方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。11月6日の第54回全国木材産業振興大会高知大会において当組合顧問 阿部昭氏が林野庁長官賞を、前副理事長 遠田勝一氏が全国木材協同組合連合会会長賞を、前統括理事 大隅尚行氏が全国木材組合連合会会長賞を受賞されました。また、同日東京にて公益財団法人「大日本山林会」主催の全国林業経営推奨行事賞状伝達贈呈式において前副理事長 遠田勝一氏が林野庁長官賞を受賞されました。さらには、11月26日メトロポリタン山形において株式会社 阿部製材所様が吉村美栄子知事から川村造林記念山形県林業賞を受賞されました。ご本人、ご家族、社員はもとより、業界にとっても誠に名誉なことであり心よりお喜びを申し上げますとともに、当組合員に対しこれからも変わらぬご指導をお願い申し上げます。



さて、国内の景気については、海外の不安定要素に加え、企業の設備投資や個人消費が伸び悩み、少子高齢化、労働力人口の減少、働き方改革など課題が山積しています。川上においては、県内森林資源の充実と木質バイオマス発電や大型集成材工場の稼働により、作業の効率化と安全対策の徹底が求められ、川下に目を向けると消費税増税後の不安、その中で需要動向の指標となる新築住宅着工数が気になるところです。森林資源の有効な循環利用を可能にする取組みと非住宅分野における木材の利用拡大の取組みなど組合として力を入れていくことが必要かと思われます。

今年はいよいよオリンピック・パラリンピックが開催されます。スポーツの力による実体経済の向上効果を期待したいところです。木産協としても業界の皆様はもとより、行政関係機関の皆様とも連携を密に活動してまいりたいと思いますので、より一層のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年の皆様方のご多幸とご健勝を心から祈念して新年のご挨拶といたします。

山形県木材産業協同組合理事長 松田 賢

2 新年のご挨拶

令和2年の新春を迎え、謹んでお喜び申し上げます。

皆様には、日頃より、本県の林業・木材産業施策の推進につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年は、「伐ったら植える」を合い言葉に、関係者一丸となって再造林の推進に取り組んできたほか、高性能林業機械の導入と路網整備による木材の安定供給体制の整備、県庁ロビーや交通拠点施設の内装木質化、住宅や店舗・事務所等の木造建築への支援を通して、川上から川下までの総合的な取組みを推進してまいりました。

特に、課題となっている県産木材の利用拡大につきましては、貴組合から、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村ビレッジプラザへの県産木材の供給や、県内の幼稚園等への積木の贈呈について、多大なる御協力をいただき、順調に進んでおります。

県といたしましては、「やまがた森林ノミクス」の実現を図るため、貴組合と連携しながら、様々な施策を効果的に推進し、今後とも、林業・木材産業の活性化に向け、鋭意取り組んでまいりますので、皆様のより一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、今年一年が皆様にとって希望あふれる佳き年となりますよう心から祈念申し上げ、新年の御挨拶といたします。

山形県農林水産部 森林ノミクス推進課長 齋藤 潔



3 第2回役員会開催!!

12月5日ホテルキャッスル山形2F「弥生」において、令和元年度木産協第2回役員会が開催された。報告事項で事務局から前期事業実績概要と当初予算見込の報告があり了承された。東京オリンピック・パラリンピック木材供給事業完了や第30回山形県林業まつり開催についても報告された。また、木材産業協同組合政治連盟活動について今年度から森林都市木造化議員連盟及び同協議会の会員となり陳情活動を始めたことや森林環境譲与税事業がスタートしたことなど情報提供した。

4 川村造林記念山形県林業賞受賞祝賀会開催!!

役員会終了後、会場を移し標記祝賀会を開催した。相田副理事長が力強く開会を宣言し、祝賀会発起人代表として松田賢理事長が(株)阿部製材所さんの業界最高賞受賞に至った功績など交えてお祝いを述べた。来賓を代表し齋藤潔県農林水産部森林ノミクス推進課長からご祝辞をいただいた。花束と記念品贈呈のあと主賓阿部知行社長より御礼と感謝の言葉があり、佐藤久一副理事長の音頭で乾杯し祝宴がスタートし、終始賑やかな会合となりました。



5 令和2年度林野庁当初予算・令和元年補正予算概要

12月20日林野庁当初予算が閣議決定した。木材加工施設等の投資支援や非住宅木造を促進する林業成長産業化総合対策に128億円（前年度比5%増）となった。業界関連では、川上側での高性能林業機械導入や搬出の促進、路網の開設、機能強化に36億円、JAS構造材拡大事業も1億円計上され、補正30億円と共に20年度も続くことが決定した。人気の木堀事業も林活議連への要望活動が実り、額は減額されるが継続されることが決まった。

6 令和元年度東京 WOODCOLLECTION 開催!!

12月10～11日東京ビッグサイト南館第3、4ホールにて東京WOODCOLLECTION（モクコレ）が開催された。全国42都道府県が出展し、会場はまさにJAS展の様相で（各県ともJAS構造材利用拡大事業を利用）特産品や高付加価値材を展示していた。本県からは、JAS事業のPRとブナ・ナラを主体とした広葉樹製品（壁・フローリング・小物等）の展示を実施した。



7 1月以降の行事予定

日程	行事名	予定出席者
1. 6	御用始め	専務
1. 8	城南木材市場初市 (山形市 城南市場)	専務
1. 9	中央木材市場初市 (山形市 中央市場)	専務
1. 9	三役会議・挨拶回り (山形市 県庁等)	理事長他
1. 23	奥羽交林会新年会 (新庄市 リビントン)	専務
1. 28	素材生産部会新年会 (新庄市 山葵屋)	専務
1. 30	オリパラ施設完成見学会 (東京都 豊洲)	理事長・専務
1. 30	新春林政講演会・懇談会 (山形市 パレス)	理事長

8 日本百名山シリーズ紹介（開聞岳）

開聞岳（924m）は、鹿児島県薩摩半島南端に位置し、周囲に山がない海岸に接する独立峰で薩摩富士と呼ばれる円錐状の端正な山です。JR指宿枕崎線の開聞岳駅の二つ前にJR最南端の駅「西大山駅」があり、開聞岳のビュースポットにもなっています。太平洋戦争時に近接する知覧飛行場から特攻隊が飛び立つ目印や南方戦線から帰国する船団の道標となった山として知られています。

この山は百名山ではここだけの螺旋状の登山道一本のみのルートで標高差は約900mをひたすら登ります。登りながら東西南北が変わり、海が見られたり、池田湖、指宿市街、枕崎市街などが眼下に広がります。天気が良いと薩摩硫黄島や屋久島・種子島などが見られます。山頂からは360度素晴らしい眺望で、この山頂横をゼロ戦が帰らぬ戦いに向かったことを思うと、今の登山できる平和に感謝です。

下山後の温泉は指宿の砂風呂が有名ですが、地元の人から西郷ゆかりの鰻温泉を勧められ、蒸気の噴き上げる地獄釜料理と強力な硫黄泉を味わいました。



9 山形県再造林推進機構からのお知らせ

令和元年度「山形県再造林加速化対策研修会」開催!!

木材価格の長期低迷等により森林所有者の経営意欲が低下しており、平成30年度における本県の伐採後の再造林面積率は53%まで増加しているものの、依然として再造林の停滞傾向が見られ、将来必要となる木材資源の確保や森林の多面的機能の維持が危惧される状況となっています。

そこで、伐採前の段階で森林所有者に再造林を働きかける取り組みを促進するため、伐採事業者と造林事業者との連携・協力により、主伐から再造林、保育までの一貫した作業の取り組みを積極的に導入している岩手県の先進事例について学ぶ研修会を下記により開催することになりました。

記

- 1 日 時 : 令和2年2月5日(水) 13:30 ~ 16:30
- 2 会 場 : 山形県土地改良会館 4F 大会議室 (山形市松栄 1-7-48)
- 3 主 催 : 山形県再造林推進機構 ・ 山形県 (共催)
- 4 参集範囲 : 県内の素材生産事業所、造林事業所、木材加工事業所、森林組合
県・市町村等の担当者 約100名
- 5 講 師
 - ① (有)丸大県北農林 社長 大粒来仁孝 氏 (岩手県九戸郡洋野町中野在住)
年間100ha(40,000 m³)の主伐、50~60haの間伐、30~40haの再造林、下刈等
 - ② 横澤林業(株) 専務 横澤孝志 氏 (岩手県岩手郡岩手町五日市在住)
年間10,000 m³の素材生産、40haの再造林、下刈等
 - ③ 山形県森林ノミクス推進課
 - ④ 農林中央金庫山形支店
- 6 参加申し込み・問い合わせ
参加申し込み期限 : 令和2年1月24日(金)
問い合わせ先 : 山形県再造林推進機構 常務理事(兼)事務局長 太田純功
TEL 023-688-8100 Fax 023-688-8103

令和元年木材統計調査基礎調査への協力依頼について

農林水産省では、木材の素材生産及び木材製品の生産、出荷等に関する実態を明らかにし、森林・林業行政の推進等に資する資料を整備することを目的として、製材工場、木材チップ工場等を対象に、毎年12月31日現在で木材統計調査基礎調査を実施しております。調査の対象となった工場には、農林水産省から調査への協力を依頼するハガキが事前に送付されます。格別のご配慮をお願い申し上げます。

10 各種講演会、研修会のお知らせ

令和2年新春林政講演会のお知らせ

1. 日 時 : 令和2年1月30日(木) 15時から17時頃
2. 会 場 : パレスグランデール
山形市荒楯 1-17-40 TEL023-633-3313
3. 内 容 (1) 演 題 「多様な山づくりこそ利」(仮題)
講 師 赤 堀 楠 雄 氏 (林材ライター)
(2) 演 題 「地域材を活用した建築物が地域を元気にする」
講 師 杉 本 洋 文 氏
(木造建築家、㈱計画・環境建築代表)
4. 新春林政懇談会 17時から19時頃
講演会終了後、同館で懇談会を開催します。会費 5,000 円

講演会参加は無料で、申込お問い合わせは山形県森林協会まで

やまがた公益の森づくり支援センターからのお知らせ

平成25年から開始された「森林・山村多面的機能発揮対策交付金」は、里山の多面的機能を持続的に発揮させることを目的に、荒廃里山の景観維持、侵入竹の伐採や除去等の保全管理、広葉樹資源の薪などへの利用促進、自伐林家の活動推進など支援しています。

このたび、県内各地域の活動組織が一堂に会し、それぞれの取組み内容について意見を交換するとともに、森林の整備及び山村振興に関し、高い見識を有する講師から様々なアドバイスをいただき、より効果的取組みに繋げていくことを目指す交流・発表大会を下記により開催しますので、ご出席下さるようご案内します。

記

1. 日 時 : 令和2年1月23日(木) 13時30分から17時頃
2. 会 場 : 山形県高度技術研究開発センター多目的ホール
山形市松栄二丁目2-1 TEL023-647-3111
3. 内 容 : ア 県内17活動組織の取組み発表及び意見交換会
イ 講演会 「山村地域の活性化の取組み状況の現状と課題」
講 師 澁 澤 寿 一 氏
(農学博士・NPO 共存の森ネットワーク理事長)

参加費は無料で、申込お問合せは当支援センター大隅 TEL023-688-8100

11 住宅着工状況

令和元年11月期の県内新設住宅着工戸数は480戸となり、対前月比130.4%、対前年同月比97.4%、前年累計比は93.6%となった。地域別では山形市・寒河江市・米沢市・鶴岡市が伸びている。在来軸組は5割増に対し、2×4は微減となった。木造率は91.3%。

1 県内新設住宅着工戸数(令和1年11月)

(単位:戸)

年 月	総 数	利用関係別				資金別		木 造 住 宅		木 造 内 訳		
		持 家	貸 家	給与住宅	分譲住宅	民 間	その他	戸 数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
11月	493	275	165	0	53	489	4	438	88.8%	297	12	129
30.1～11月	5,674	2,897	2,118	25	634	5,355	319	4,593	80.9%	3,113	122	1,358
12月	688	263	204	0	221	684	4	422	61.3%	254	6	162
31.1月	223	128	37	1	57	220	3	199	89.2%	163	7	29
2月	380	176	132	0	72	379	1	352	92.6%	208	10	134
3月	514	263	142	2	107	513	1	442	86.0%	315	6	121
4月	505	324	133	1	47	502	3	421	83.4%	321	8	92
5月	555	254	246	3	52	551	4	410	73.9%	282	6	122
6月	794	353	187	2	252	785	9	505	63.6%	367	23	115
7月	457	227	167	13	50	454	3	377	82.5%	289	3	85
8月	503	210	220	2	71	484	19	401	79.7%	276	9	116
9月	533	235	187	1	110	523	10	453	85.0%	273	11	169
10月	368	167	141	0	60	358	10	313	85.1%	224	8	81
11月	480	223	196	2	59	479	1	438	91.3%	348	11	79
対 前 月 比	130.4%	133.5%	139.0%	—	98.3%	133.8%	10.0%	139.9%	—	155.4%	137.5%	97.5%
対前年同月比	97.4%	81.1%	118.8%	—	111.3%	98.0%	25.0%	100.0%	—	117.2%	91.7%	61.2%
30.1～当月計	5,674	2,897	2,118	25	634	5,355	319	4,593	80.9%	3,113	122	1,358
31.1～当月計	5,312	2,560	1,788	27	937	5,248	64	4,311	81.2%	3,066	102	1,143
対累計前年比	93.6%	88.4%	84.4%	108.0%	147.8%	98.0%	20.1%	93.9%	—	98.5%	83.6%	84.2%

2 地域別新設住宅着工戸数(令和1年11月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累 計	前年比	累計比	木造累計
県 計	480	5,312	97.4%	93.6%	4,311
山 形 市	142	1,726	104.4%	98.0%	1,242
上 山 市	6	101	28.6%	82.8%	96
天 童 市	21	416	67.7%	132.9%	392
山 辺 町	4	55	40.0%	75.3%	52
中 山 町	3	49	60.0%	132.4%	36
東南村山	176	2,347	86.7%	101.8%	1,818
寒河江市	34	230	141.7%	75.7%	181
河 北 町	2	41	28.6%	59.4%	40
西 川 町	1	5	—	83.3%	5
朝 日 町	0	4	—	100.0%	3
大 江 町	0	20	0.0%	80.0%	19
西 村 山	37	300	115.6%	73.5%	248
村 山 市	5	70	100.0%	100.0%	69
東 根 市	18	317	41.9%	92.7%	298
尾花沢市	1	37	9.1%	94.9%	35
大石田町	0	2	—	50.0%	2
北 村 山	24	426	40.7%	93.6%	404
村山地域	237	3,073	80.6%	97.0%	2,470
新 庄 市	12	180	133.3%	137.4%	141
金 山 町	0	6	0.0%	85.7%	6
最 上 町	0	6	0.0%	37.5%	5
舟 形 町	1	8	—	200.0%	8
真室川町	0	5	0.0%	250.0%	5

市町村	着工数	累 計	前年比	累計比	木造累計
大 蔵 村	0	7	0.0%	87.5%	7
鮭 川 村	0	6	—	60.0%	6
戸 沢 村	0	7	—	77.8%	7
最上地域	13	225	100.0%	120.3%	185
米 沢 市	101	545	160.3%	66.9%	427
南 陽 市	8	134	38.1%	132.7%	132
高 畠 町	13	99	108.3%	116.5%	96
川 西 町	5	67	250.0%	113.6%	43
東南置賜	127	845	129.6%	79.7%	698
長 井 市	20	102	1000.0%	97.1%	99
小 国 町	1	12	—	300.0%	16
白 鷹 町	2	28	33.3%	44.4%	26
飯 豊 町	1	16	50.0%	123.1%	11
西 置 賜	24	158	240.0%	85.4%	152
置賜地域	151	1,003	139.8%	80.6%	850
鶴 岡 市	46	444	109.5%	97.8%	433
三 川 町	10	34	333.3%	65.4%	19
庄 内 町	2	59	25.0%	79.7%	42
田 川	58	537	109.4%	92.6%	494
酒 田 市	20	451	83.3%	99.8%	290
遊 佐 町	1	23	100.0%	56.1%	22
飽 海	21	474	84.0%	96.1%	312
庄内地域	79	1,011	101.3%	94.2%	806

注: 累計は平成31年1月～